

「関西のインフラ強化を進める会」開催報告

(一社)近畿建設協会

近畿建設協会では、公益事業の一環として第5回委員会「関西のインフラ強化を進める会」を7月31日に開催しました。今回は、「クルーズ産業と形成に向けて」と題して、みなと総合研究財団 クルーズ総合研究所 統括リーダー 田中三郎氏による基調講演の他、各委員より活発な意見交換がありました。



委員会の様子

【主な意見】

- 藤本委員 瀬戸内海へのクルーズは船の大きさだけでなく、交通量にも制約があるので、小型船への滞在型、周遊型を想定すれば地域活性化への効果も大きい。
- 上村委員 夢洲をクルーズのマザーポートとしてはどうか。クルーズを中核にホテル、国際会議場等があるものにしてはどうか。
- 正司委員 街と一体となってクルーズ船誘致をする上で欠けていることは、迎え入れ費用の地元負担が大きいことである。日本人の国内クルーズを増やす際の障害となっているものは、カボタージュの問題で外国船社は入りにくい。
- 竹内委員 日本の場合は貨物専用の港にクルーズ船受け入れるので、常設の施設が整えられない。背後地と一体として街づくりをしていかなければいけない。

委員名簿

(委員長)	小林潔司	京都大学経営管理大学院 教授
	井戸智樹	歴史街道推進協議会 ネットワーク推進部長
	上村多恵子	京南倉庫(株)社長
	小河保之	(株)URリングージ 参与
	長田信	近畿地方整備局 副局長
	神田彰	関西経済連合会 理事
	木谷信之	阪神高速道路(株) 取締役兼執行役員
	黒川純一彦	近畿地方整備局 局長
	斎藤峻彦	近畿大学 名誉教授
	佐藤道彦	堺市 副市長
	鹿間孝一	産経新聞 論説委員
	清水喜代志	JR西日本 建設工事部 技術顧問
	正司健一	神戸大学 教授
	竹内廣行	大阪府 副知事
	多田稔子	田辺市熊野ツーリズムビューロー会長
	前川秀和	西日本高速道路(株) 代表取締役兼副社長執行役員
	坂野公治	近畿運輸局長
	藤本貴也	JAPIC国土・未来プロジェクト研究会 委員長
	村上元伸	関西広域連合 事務局長
	若林陽介	前近畿運輸局長
		近畿建設協会 理事長
(事務局)	霜上民生	建設コンサルタンツ協会 近畿支部長
(事務局)	兼塚卓也	

クルーズ振興策議論

関西のインフラ受け入れ環境整備を



関西のインフラ受け入れ環境整備を
関西のインフラ受け入れ環境整備を
関西のインフラ受け入れ環境整備を

関西のインフラ受け入れ環境整備を
関西のインフラ受け入れ環境整備を
関西のインフラ受け入れ環境整備を

平成30年8月2日(木)日刊建設工業新聞

第6回委員会「関西のインフラ強化を進めるために」

日時：平成30年12月12日(水) 17:00～ 場所：ホテルプリムローズ大阪